

保内町文化会館建設工事
に伴う地質調査

報 告 書

平成 8 年 6 月

近隣施設地質調査位置
No. 1

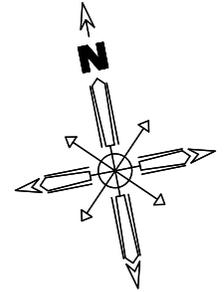
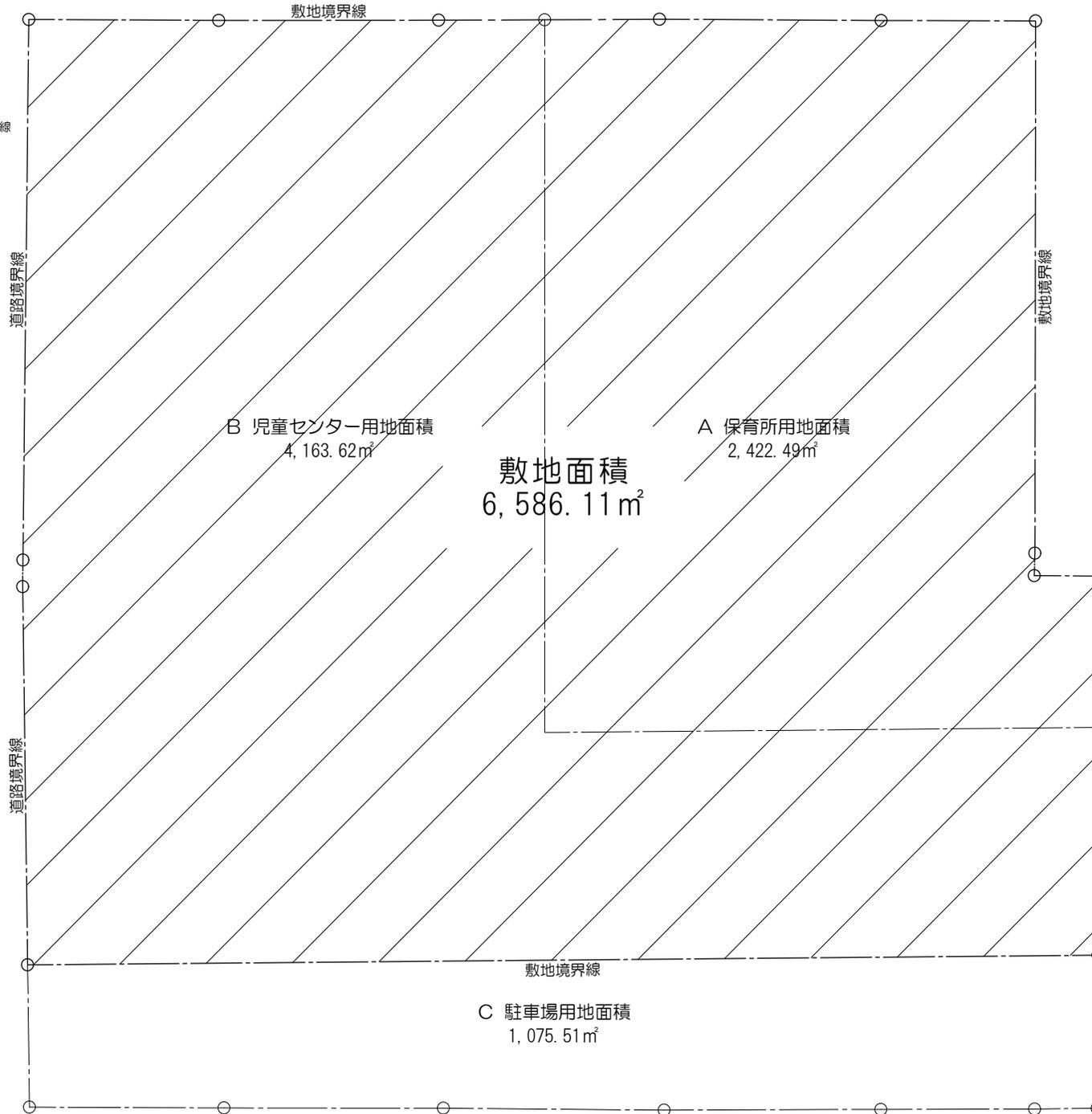
↑ ≒ 15.0m

八幡浜市文化会館
ゆめみかん

近隣施設地質調査位置
No. 2

市道
宮内沖1号線

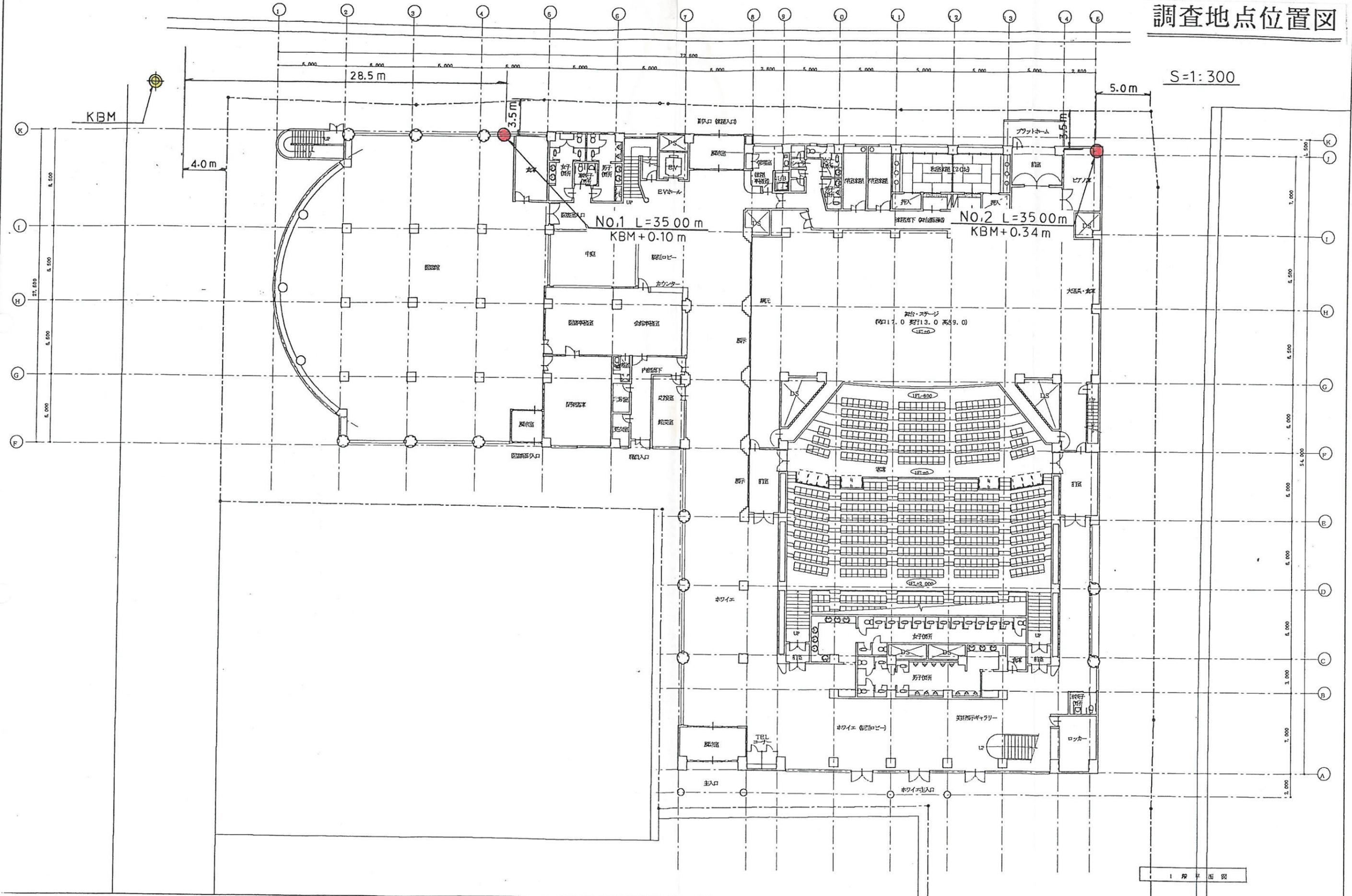
民間福祉施設



地質調査地点位置
(近隣施設建設時)

本設計競技 計画敷地

調査地点位置図



1 階平面図

ボーリング柱状図

JACIG 様式Ge201

調査名 保内町文化会館建設工事に伴う地質調査

ボーリングNo.											
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO.1		調査位置	愛媛県西宇和郡保内町			北緯						
発注機関				調査期間	平成 8年 5月25日 ~ 平成 8年 5月29日			東経					
調査業者名	株式会社 東建シオテック 089-945-3328		主任技師			現場代理人	近藤弘章	コア鑑定者	近藤弘章	ボーリング責任者	谷淵唯明		
孔口標高	KBM +0.10m	角	180° 上下 0°	90°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	試験機	東邦 D-1	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	35.00m		度						エンジン	ヤンマー NS90	ポンプ	東邦 BG-3	

標尺 (m)	層厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		掘進 月 日			
									深 度 (m)	10cm毎の 打撃回数 (回)	打撃回数 / 貫入量 (回/cm)	N 値			深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)		試料番号	採取方法	
1	-0.90	1.00	1.00	盛土 (BB)	暗褐色			礫混り砂による盛土。 φ100mm程度の礫混入。	1.15	1	1	3	30	3							
2	-2.40	1.50	2.50	シルト質粘土 (CLM)	暗灰		軟らかい	小礫点在。 上部層根混入。 含水量多い。 軟弱である。	1.45	1	1	3	30	1							
3	-3.90	1.50	4.00	シルト混り砂礫 (GI-M)	暗灰		緩い	φ5~10mm程度の垂角礫を主体とする。 細粒分を多く有する。	2.45	2	3	8	30	8							
4	-4.90	1.00	5.00	砂礫 (GI)	暗灰		中位	φ5~10mm程度の垂角礫主体。 含水量多い。	3.45	4	5	14	30	14							
5	-6.50	1.60	6.60	シルト混り砂礫 (GI-M)	暗灰		非常に緩い	φ5mm程度の垂角礫主体。 含水量多い。 細粒分を多量に混入する。	4.45	1	1	2	30	2							
6	-8.90	2.40	9.00	礫混り砂質シルト (MS-G)	暗灰		軟らかい	微細砂を部分的に扶む。 貝殻片、木片等の腐植物を混入。 φ5~10mm程度の垂角礫混入。	5.45	1	1	3	30	3							
7	-11.90	3.00	12.00	砂質シルト (MS)	暗灰		中位	部分的に粘性を有する。 貝殻片、腐植物を多く有する。 含水量中位。 礫の混入は見られない。	6.45	1	1	3	30	3							
8	-14.40	2.50	14.50	シルト質細砂 (FSM)	暗灰		緩い	砂分は微細砂主体。 粒径良く揃う。 含水量中位。 貝殻片混入する。	7.45	1	2	4	30	4							
9	-16.80	2.40	16.90	火山灰 (VA)	淡灰			含水量多い。 微細砂状を呈す。 均密に締まっている。 粒径は均一。	8.45	2	2	5	30	5							
10	-20.70	3.90	20.80	粘土質シルト (MC)	暗灰		軟らかい	貝殻片、木片の腐植物を多く有する。 均密に締まっている。 含水量中位。 礫の混入は見られない。	9.45	1	1	3	30	3							
11	-24.40	3.70	24.50	砂質シルト (MS)	暗灰		中位	微細砂を部分的に扶在する。 含水量中位。 均密に締まる。 貝殻片を全体に有する。	10.45	2	2	4	30	4							
12	-25.50	1.10	25.60	シルト混り砂礫 (GI-M)	暗灰		緩い	φ5~10mm程度の垂角礫混入。	11.45	2	2	5	30	5							
13								φ5~10mm程度の垂角礫主体。	12.45	11	9	24	30	24							

5/25

5/27

標尺	層高	厚	深	柱状	土質	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験					原位置試験		試料採取			室内試験	掘進							
										深度	10cm毎の打撃回数		打撃回数/貫入量	N 値	深	試験名および結果	深	試料番号	採取方法									
											0	10										20	30	度	度	度	号	法
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	度	事	標準貫入試験					原位置試験		試料採取			月	日							
										孔内水位(m) / 測定月日	深	10cm毎の打撃回数		打撃回数/貫入量	N 値	深	試験名および結果	深	試料番号	採取方法	室	掘						
										(m)	(m)	0	10	20	30	(cm)	o	10	20	30	40	50	60	(m)	号	法	内	進

No. 1-2

層高	厚	深	柱状	土質	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験 (N値)	原位置試験	試料採取	室内試験	掘進
-0.90	1.00	1.00	盛土(BB)	暗褐色				礫混り砂による盛土。φ100mm程度の礫混入。	1.15 1 1 1 3 30				
-2.40	1.50	2.50	シルト質粘土(CLM)	暗灰				軟らかい。小礫点在。上部草根混入。含水量多い。軟弱である。	1.45 1 1 1 3 30				
-3.90	1.50	4.00	シルト混り砂礫(GI-M)	暗灰	緩い			φ5~10mm程度の垂角礫を主体とする。細粒分を多く有する。	2.45 1 3 3 8 30				
-4.90	1.00	5.00	砂礫(GI)	暗灰	中位			φ5~10mm程度の垂角礫主体。含水量多い。	3.45 4 5 5 14 30				
-6.50	1.60	6.60	シルト混り砂礫(GI-M)	暗灰	非常に緩い			φ5mm程度の垂角礫主体。含水量多い。細粒分を多量に混入する。	4.45 1 1 1 2 30				
-8.90	2.40	9.00	礫混り砂質シルト(MS-G)	暗灰	軟らかい			微細砂を部分的に含む。貝殻片、木片等の腐植物を混入。φ5~10mm程度の垂角礫混入。	5.45 1 1 1 3 30				
-11.90	3.00	12.00	砂質シルト(MS)	暗灰	中位			部分的に粘性を有する。貝殻片、腐植物を多く有する。含水量中位。礫の混入は見られない。	6.45 1 1 1 3 30				
-14.40	2.50	14.50	シルト質細砂(FSM)	暗灰	緩い			砂分は微細砂主体。粒径良く揃う。含水量中位。貝殻片混入する。	7.45 1 2 1 4 30				
-16.80	2.40	16.90	火山灰(VA)	淡灰				含水量多い。微細砂状を呈す。均密に締まっている。粒径は均一。	8.45 1 1 1 3 30				
-20.70	3.90	20.80	粘土質シルト(MC)	暗灰	中位			軟らかい。貝殻片、木片の腐植物を多く有する。均密に締まっている。含水量中位。礫の混入は見られない。粘性は中位。	9.45 1 1 2 4 30				
-24.40	3.70	24.50	砂質シルト(MS)	暗灰	中位			微細砂を部分的に挟在する。含水量中位。均密に締まる。貝殻片を全体に有する。	10.45 1 2 2 5 30				
-25.50	1.10	25.60	シルト混り砂礫(GI-M)	暗灰	緩い			φ5~10mm程度の垂角礫混入。	11.45 1 2 2 5 30				
-29.90	4.40	30.00	砂礫(GI)	暗黄灰	密な			φ5~10mm程度の垂角礫主体。マトリックスは粗中砂。含水量多い。φ30~50mm程度の垂角礫を混入する。粒径は不均一。	12.45 2 2 2 6 30				
-34.90	5.00	35.00	シルト混り砂礫(GI-M)	黄灰	密な			φ10~30mm程度の垂角礫主体。含水量多い。片岩礫を多く混入するが、指圧で潰れる。32m付近玉石介在。細粒分を有する。粒径は不均一。	13.45 1 1 1 3 30				

5/25
5/27
5/28
5/29

ボーリング柱状図

J A C I C 様式Ge201

調査名 保内町文化会館建設工事に伴う地質調査

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO.2	調査位置	愛媛県西宇和郡保内町	北緯	
発注機関		調査期間	平成8年5月23日～平成8年5月28日	東経	
調査業者名	株式会社 東建ジオテック 089-945-3328	主任技師		現場代理人	近藤弘章
孔口標高	KBM +0.34m	角	180° 上下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	35.00m	度	0°	使用機種	東邦 D-1
		度	0°	エンジン	ヤンマー NS90
		度	0°	ハンマー落下用具	自動落下
		度	0°	ポンプ	東邦 BG-3

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試料採取		掘進月日		
									深 (m)	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値		深 (m)	試験名および結果		深 (m)	試料番号
1	-0.66	1.00	1.00	盛土 (BB)	黄灰			φ5~10mm程度の垂角礫混入。	1.15	2	2	1	5					
2								φ10~30mm程度の垂角礫混入。	1.45	1	2	2	5					
3	-2.66	2.00	3.00	礫混り粘土質シルト (MC-G)	緑灰		中位	上部草根等の腐植物を有する。	2.15	1	2	2	5					
4								φ5~10mm程度の垂角礫主体。	2.45	1	1	2	4					
5							緩い	マトリックスは粗中砂。マトリックスの含有率低い φmax=70mm程度。	3.15	1	1	2	4					
6	-4.76	2.10	5.10	砂礫 (GI)	暗灰				3.45	3	2	3	8					
7								微細砂多分に混入する。含水量多い。	4.15	1	1	1	3					
8							軟らかい	貝殻片を全体に混入。極めて軟弱である。	4.45	1	1	1	3					
9							非常に軟かい	部分的に粘性を有する。	4.55	1	1	1	3					
10	-9.46	4.70	9.80	礫混り砂質シルト (MS-G)	暗灰		軟らかい	φ5~10mm程度の垂角礫を混入する。	5.15	1	1	1	3					
11								含水多い。砂分を混入する。	5.45	1	1	1	3					
12							軟らかい	貝殻片、腐植物を有する。	6.15	1	1	1	3					
13	-12.36	2.90	12.70	砂質シルト (MS)	暗灰		中位	部分的に粘性有り。	6.45	1	1	1	3					
14								細粒分を多く有する。粒径均一な微細砂主体。	7.15	1	1	1	3					
15	-14.36	2.00	14.70	シルト質細砂 (FSM)	暗灰		緩い	下位に火山灰を混入する。含水多い。	7.45	1	1	1	3					
16								含水量多い。微細砂状。貝殻片を所々混入。均質である。	8.15	1	1	1	3					
17	-16.66	2.30	17.00	火山灰 (VA)	淡灰			土質区分は微細砂。	8.45	1	1	1	3					
18							軟らかい	粘性を有する。	9.15	1	1	1	3					
19							中位	全体に貝殻片、木片等の腐植物を多く混入する。	9.45	1	1	1	3					
20							硬い	均密である。	10.15	3	3	3	9					
21	-20.16	3.50	20.50	粘土質シルト (MC)	暗灰		中位	礫の混入は見られない。	10.45	3	3	3	9					
22								貝殻片、腐植物を多く混入する。	11.15	2	2	2	6					
23							中位	含水中位。砂分を部分的に挟在する。	11.45	2	2	2	6					
24								均密に締まっている。	12.15	3	3	4	10					
25	-24.36	4.20	24.70	砂質シルト (MS)	暗灰		硬い	小礫点在。	12.45	2	3	4	9					
26							緩い	φ10mm程度の垂角礫を多く混入する。	23.15	2	3	4	9					
							中位	φ5~10mm程度の垂角礫主体。	24.15	8	3	3	14					

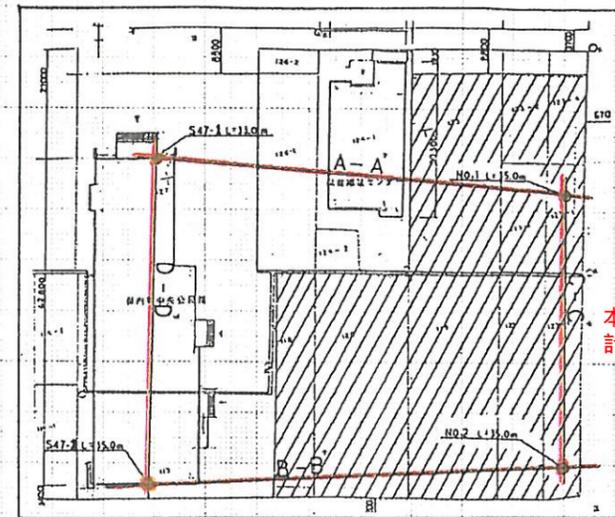
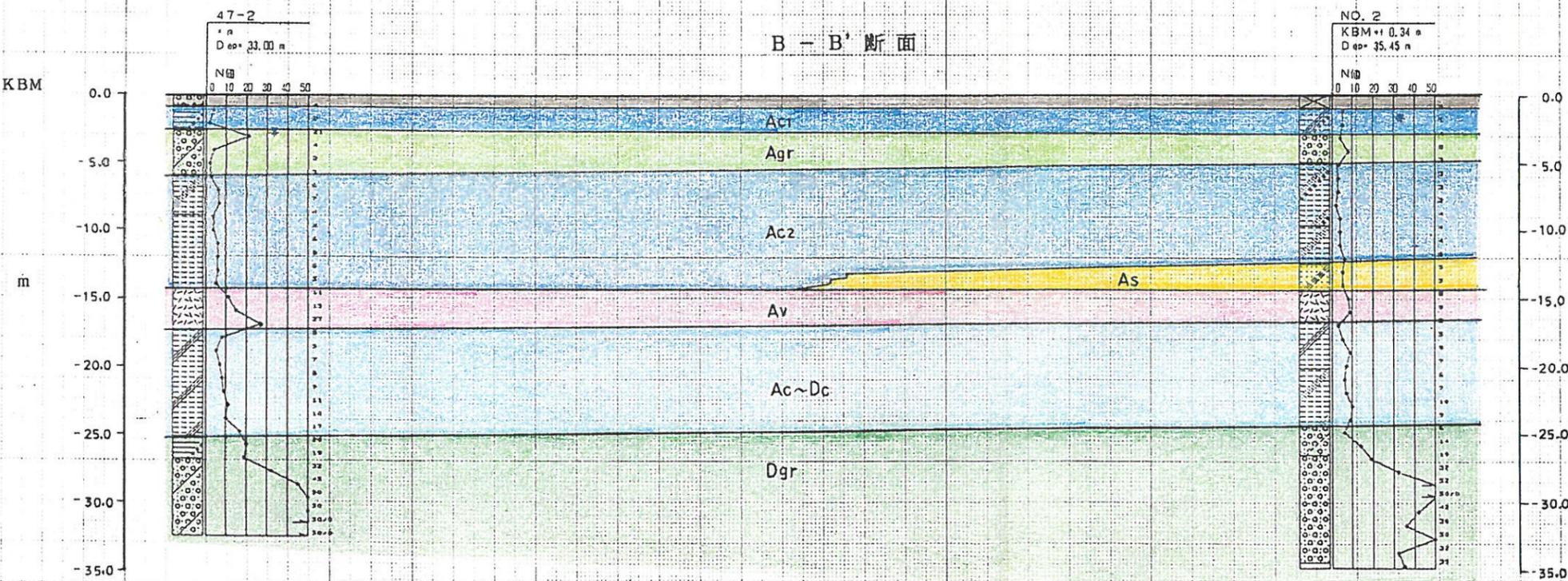
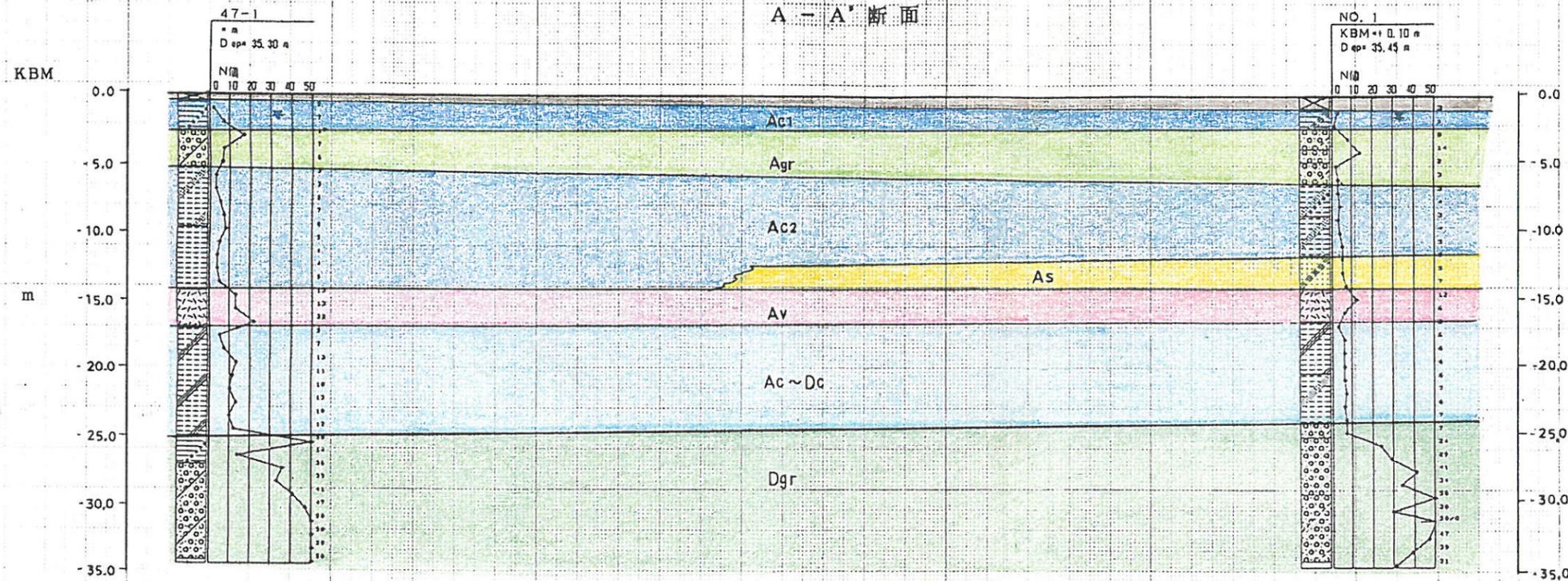
5/23

5/25

図-Ⅱ-1 地質断面図

S=1:300

W ——— E



本設計競技
計画敷地側

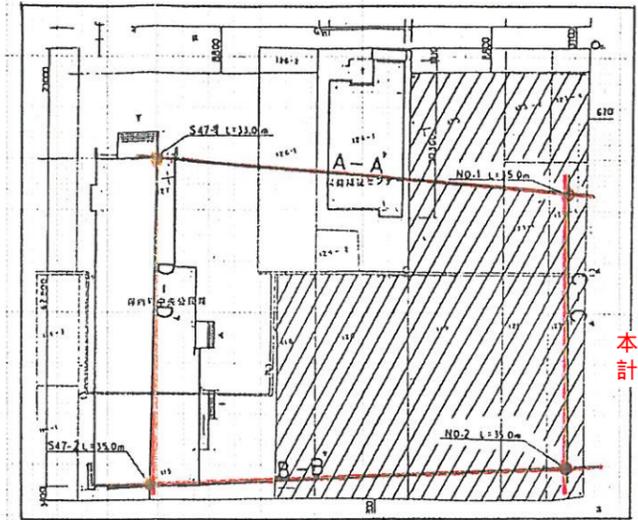
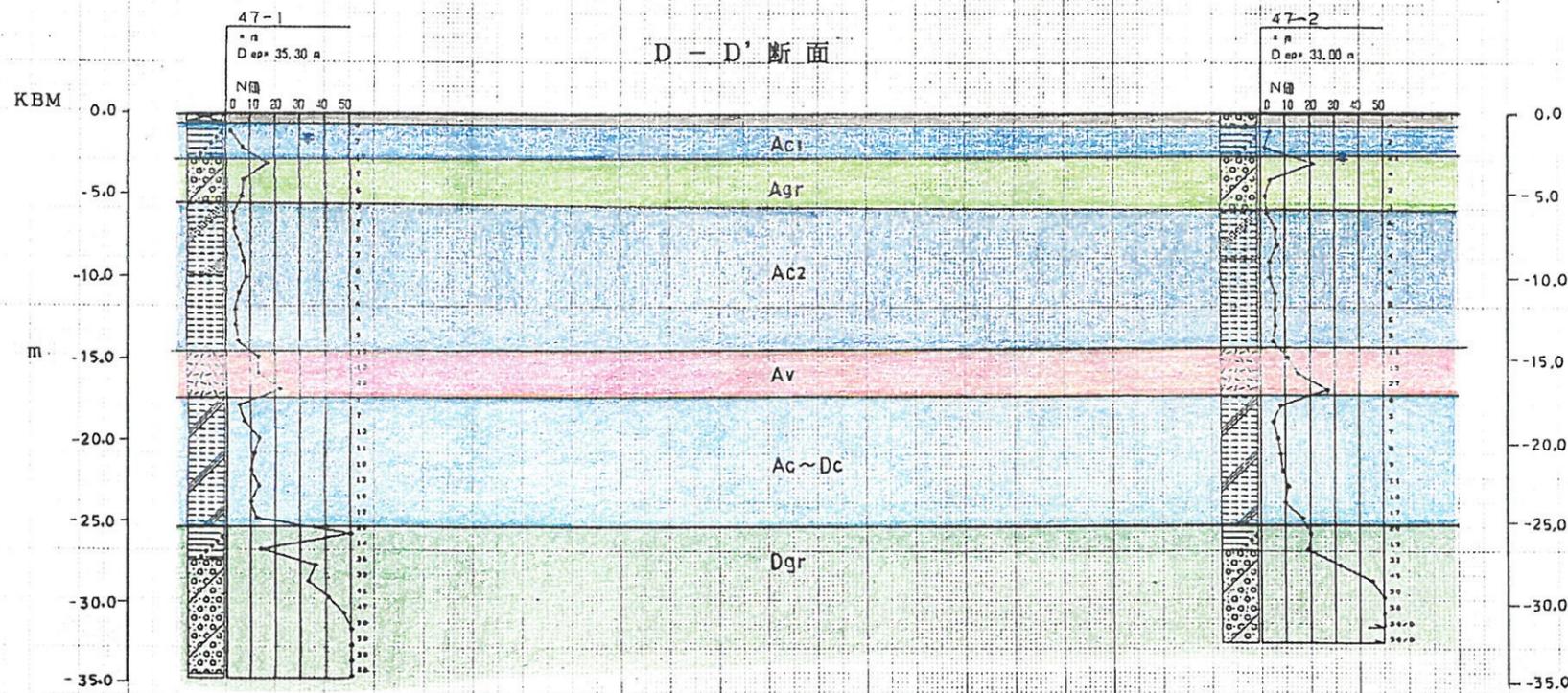
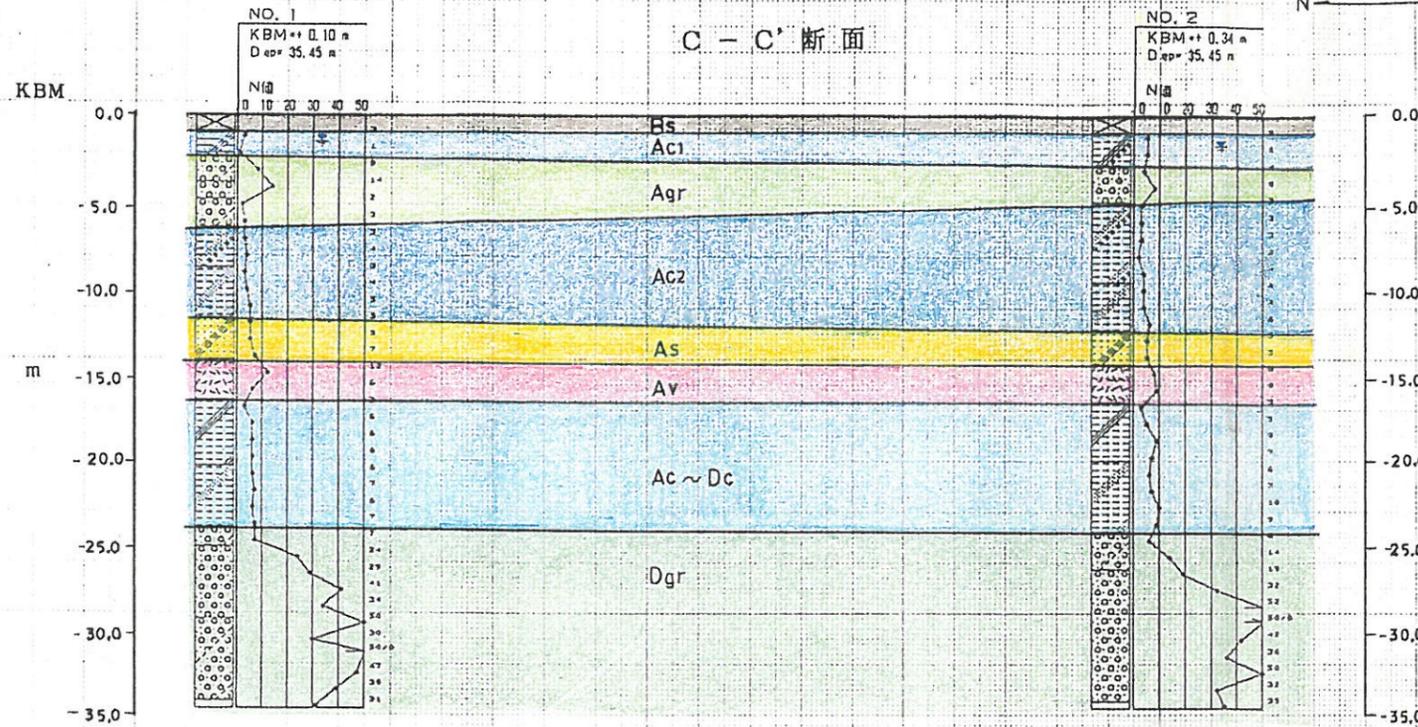
- 凡 例—
- B. 盛土
 - 旧耕地 - Ac ... 沖積上部粘性土層
 - Agr ... 沖積礫質土層
 - Ac2 ... 沖積下部粘性土層
 - 海成堆積物 As ... 沖積砂質土層
 - Av ... 火山灰層
 - Ac~Dc ... 沖積~洪積粘性土層
 - Dgr ... 洪積礫質土層
 - 地下水位

地質断面図 I
 縮尺 1:300
 土佐県内閣文化会館建設工事
 に伴う地質調査
 愛媛県西宇和郡保内町

図-II-1' 地質断面図

S=1:300

N S



本設計競技
計画敷地側

- 凡例—
- Bs 盛土
 - 旧耕土 - Ag 沖積上部粘性土層
 - Agr 沖積礫質土層
 - Ac2 沖積下部粘性土層
 - 海成堆積物 - As 沖積砂質土層
 - Av 火山灰層
 - Ac~Dc 沖積~洪積粘性土層
 - Dgr 洪積礫質土層
 - 地下水位

図面名 地質断面図 2
 1:300
 保内町文化会館建設工事
 に伴う地質調査
 愛媛県西条郡保内町
 2/2